

第 11 回 大腸癌プロジェクト研究「大腸癌腹膜播種の Grading」議事録

研究代表者 固武健二郎（栃木県立がんセンター）

日時 第 84 回大腸癌研究会・2016 年 1 月 14 日(木) 13 時～14 時

場所 ホテル日航熊本 天草 C

参加者 衣笠，片桐，白岩，下村（久留米），佐藤（藤田），板橋，廣澤（女子医），能浦（大阪労災），大植，安井（大阪成人病），島田，田島（新潟），末山（防衛），木下（愛知がん），渡邊（東大），諸橋（弘前），船橋，長嶋（東邦大森），須藤（山形県中），幸田（帝京ちば），小山（奈良），石田（埼玉医大医療センター），志田（国立がん），川崎（ベルランド），山口（福井），坂本（熊本），諏訪（横浜市立総合医療センター），塚本（帝京），中山（名古屋），内藤（北里），風間（埼玉がん），石川（医科歯科），合田（国際医療センター），亀岡（牛久愛和），小澤（栃がん），小林（広尾）順不同・敬称略

議題 1 前回会議議事録案の承認

- ・ 前回議事録が承認された。

議題 2 腹膜播種の prospective study（観察研究）の進捗状況

- ・ 2015 年 12 月末現在の登録症例数は 90 例であった。
- ・ 残り 1 年間での症例登録を促進するための方策が話し合われた。
- ・ 事務局より定期的にリマインダーメールを送信することとなった。

議題 3 腹腔洗浄細胞診の prospective study（観察研究）について

- ・ 症例登録機関を延長した改訂プロトコールが大腸癌研究会倫理委員会にて承認された。
- ・ 今後、各施設に大腸癌研究会倫理委員会の承認証ならびに改訂プロトコールを配布し、各施設の倫理委員会にて承認していただいた後、症例集積を開始する。

議題 4 腹膜播種の retrospective study（症例集積研究）の集計解析結果について

- ・ 本研究の成果（論文と学会発表）が報告された。
- ・ 最近 6 か月に英文誌に論文が受理された能浦先生（大阪労災病院）、佐藤先生（藤田保健衛生大学）に論文の概要をご報告いただいた。

（文責：研究事務局・小林宏寿）